


2021 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	池田分かち合いの会・ひかり
活動テーマ	自死遺族の心の傘に

 <p style="text-align: center;">悲しみの種。</p> <p style="text-align: center;">あなたの涙で育てていませんか？</p> <p>池田分かち合いの会・ひかり in 池田 (池田市市民会館から・豊中市市民会館・池田市市民会館)</p> <p>1月15日 (土) 「日本は悲しい国だから」上巻 ●講師：池田幸子「遺族の心と遺族の心」池田幸子(池田幸子)</p> <p>2月19日 (土) 「日本は悲しい国だから」下巻 ●講師：池田幸子「遺族の心と遺族の心」池田幸子(池田幸子)</p> <p>3月19日 (土) 「日本は悲しい国だから」上巻 ●講師：池田幸子「遺族の心と遺族の心」池田幸子(池田幸子)</p> <p>3月12日 (土) ●講師：池田幸子「遺族の心と遺族の心」池田幸子(池田幸子)</p> <p>池田分かち合いの会・ひかり in 豊中 (池田市市民会館から・豊中市市民会館・池田市市民会館)</p> <p>2月12日 (土) ●講師：池田幸子「遺族の心と遺族の心」池田幸子(池田幸子)</p> <p>3月12日 (土) ●講師：池田幸子「遺族の心と遺族の心」池田幸子(池田幸子)</p> <p>自死遺族の分かち合いの集い 1月8日 (土) 池田市民会館 ●講師：池田幸子「遺族の心と遺族の心」池田幸子(池田幸子)</p>	 <p style="text-align: center;">時を戻せたら...</p> <p>消えることのない悲しみを分かち合いませんか・・・</p> <p>池田分かち合いの会・ひかり in 池田 (池田市市民会館から・豊中市市民会館・池田市市民会館)</p> <p>10月16日 (土) 「日本は悲しい国だから」上巻 ●講師：池田幸子「遺族の心と遺族の心」池田幸子(池田幸子)</p> <p>11月20日 (土) ●講師：池田幸子「遺族の心と遺族の心」池田幸子(池田幸子)</p> <p>12月18日 (土) 「日本は悲しい国だから」上巻 ●講師：池田幸子「遺族の心と遺族の心」池田幸子(池田幸子)</p> <p>12月11日 (土) ●講師：池田幸子「遺族の心と遺族の心」池田幸子(池田幸子)</p> <p>池田分かち合いの会・ひかり in 豊中 (池田市市民会館から・豊中市市民会館・池田市市民会館)</p> <p>12月11日 (土) ●講師：池田幸子「遺族の心と遺族の心」池田幸子(池田幸子)</p> <p>10月9日 (土) 池田市民会館 ●講師：池田幸子「遺族の心と遺族の心」池田幸子(池田幸子)</p>
 <p style="text-align: center;">悲しみの傘</p> <p>心から消えることのない涙を分かち合いませんか・・・</p> <p>池田分かち合いの会・ひかり in 池田 (池田市市民会館から・豊中市市民会館・池田市市民会館)</p> <p>7月17日 (土) 「日本は悲しい国だから」上巻 ●講師：池田幸子「遺族の心と遺族の心」池田幸子(池田幸子)</p> <p>8月21日 (土) 「日本は悲しい国だから」下巻 ●講師：池田幸子「遺族の心と遺族の心」池田幸子(池田幸子)</p> <p>9月18日 (土) 「日本は悲しい国だから」上巻 ●講師：池田幸子「遺族の心と遺族の心」池田幸子(池田幸子)</p> <p>池田分かち合いの会・ひかり in 豊中 (池田市市民会館から・豊中市市民会館・池田市市民会館)</p> <p>8月14日 (土) 池田市民会館 ●講師：池田幸子「遺族の心と遺族の心」池田幸子(池田幸子)</p> <p>7月10日 (土) 池田市民会館 ●講師：池田幸子「遺族の心と遺族の心」池田幸子(池田幸子)</p> <p>自死遺族の分かち合いの集い 9月11日 (土) 池田市民会館 ●講師：池田幸子「遺族の心と遺族の心」池田幸子(池田幸子)</p>	 <p style="text-align: center;">心の雨やどり。</p> <p>池田分かち合いの会・ひかり in 池田 (池田市市民会館から・豊中市市民会館・池田市市民会館)</p> <p>4月17日 (土) 5月15日 (土) ●講師：池田幸子「遺族の心と遺族の心」池田幸子(池田幸子)</p> <p>池田分かち合いの会・ひかり in 豊中 (池田市市民会館から・豊中市市民会館・池田市市民会館)</p> <p>4月10日 (土) 池田市民会館 ●講師：池田幸子「遺族の心と遺族の心」池田幸子(池田幸子)</p> <p>自死遺族の分かち合いの集い 5月8日 (土) 池田市民会館 ●講師：池田幸子「遺族の心と遺族の心」池田幸子(池田幸子)</p>

I) 目的

- 1) 自死遺族の苦悩を和らげる居場所づくりを行うこと→定期的な分かち合いの開催
- 2) 自死に対する啓蒙啓発、差別・偏見を取り除くことによって社会認識を深める→講演会、団体の新聞発行

II) 実施方法

1) 分かち合い

- ・毎月定例会を開催
 - ・豊中市と池田市で
 - ・参加者は、10～15人
 - ・安心して話せる場
 - ・人と人がつながっていると感じる場
 - ・話すことにより気持ちが「らく」になる
- 意識改革—自ら閉じこもっていた人が、他の人はどのような生き方をしているのか知ったから前向きな姿勢がもてるようになった。

2) 講演会

田中幸子「自死遺族として生きる」 令和3年6月19日
講演会を聞きに来た時と帰る時の表情が違う。生き生きとしてる。

3) 新聞づくり

3か月ごとに発行

- ・差別・偏見に対する『生の声を他の人に理解してもらう』
- ・意識改革
- ・記事を書くことを通して、自死は社会的に追い詰められた結果であるから単に個人の問題でなく「社会問題」であることに気づいた。

III) 成果

- ・一般の人にも広く参加していただくことで、啓蒙啓発、差別・偏見をなくすることができる。
- ・遠方から新しい人の参加者が増えている。
- ・広報宣伝により、単独でやるより「必要とする」に伝わる。
- ・「優しい人が優しいまま生きれる」社会づくりに変化